

平成二十二年二月二十五日提出
質問第一七三号

普天間基地移設問題に伴う国内の米軍基地の在り方に関する質問主意書

提出者 木村 太郎

普天間基地移設問題に伴う国内の米軍基地の在り方に関する質問主意書

普天間基地移設問題を受けて、全国の米軍基地撤去などを訴える「米軍基地はいらない三沢集会」が、去る二月二十日、三沢市で開催された。社民党青森県連が主催者側の一つとなっており、また、社民党全国連合国民運動局長の山内参議院議員が参加していた。右につき、社民党が参画している鳩山内閣として、三沢市民をはじめ国民に説明責任があると考ええる。

従って、次の事項について質問する。

- 一 社民党も参画している鳩山内閣として、この集会をどのように捉えているのか。
- 二 普天間基地移設問題やそれに関する国内の米軍基地の在り方について、現況は閣内不一致と言わざるを得ない。鳩山内閣として、閣内で米軍基地に関して統一した考えになっているのか。
- 三 二に関連して、嘉手納基地から三沢基地へのF15戦闘機移設が一部で取りざたされているが、その方向なのか。

- 四 二と三に関連して、社民党も参画している鳩山内閣として、米軍三沢基地の位置づけをどのように捉え、今後米軍三沢基地はどうあるべきと考えたうえで、米側と協議をしていくのか。

右質問する。